

英語活動 第 [5] 学年 単元活動計画 【 Sports スポーツ大好き 】 全 4 時間計画

単元のねらい：スポーツに関する英語表現に活動を通して慣れ親しむとともに、友達との交流を楽しむ。

[聞くこと] 聞き慣れた表現を手がかりにしながら、内容を想像しながら聞こうとする。

[話すこと] スポーツをテーマにした活動を通して、場面に応じて既習表現を駆使しながら簡単な英語で応じようとする。

[読むこと] 聞き慣れた音を手がかりに絵カード文字を読み、活動に生かそうとする。

[書くこと] 聞き慣れた音を手がかりに絵カード文字を視写し、活動に生かそうとする。

[自国や外国の文化への関心]

スポーツをテーマにした活動を通して表現を楽しむことをきっかけにして、英語への関心を高めようとする。

時	1	2	3	4
ねらい	既習表現をヒントにしてスポーツの名称の表現を知り、ゲームを通して表現に慣れる。	スポーツ同好会のメンバーを捜すという設定でインタビューする活動を通して、表現に慣れ親しみ、友達との交流を楽しむ。	スポーツをしている2枚の絵を見比べ異なる様子を発見する活動を通して、表現に慣れる。	前時までの既習表現を用いて、実際に、英語でソフトバレーボールを体験することを通して表現に慣れ親しみ、友達との交流を楽しむ。
主な活動	Sports Inspiration	Interview Game	Finding Mistakes Game	Let's Play Soft Volleyball
言語材料	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> [I play ~ .] baseball, soccer, tennis, golf, basketball, dodge ball [I do ~ .] sumo, judo, kendo, karate [I ~ .] ski, skate, jump rope, jog, dance </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> I like ~ . Yes, I do. No, I don't. Do you like ~ ? How about you? Let's play together. </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> He is throwing a ball. But he is not throwing a ball. <スポーツに関係した動詞> catch, run, stop, kick, bend, turn, pass, fall down </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> I want to play together. That's great. Nice. I missed. Let's try. We got 1 point. serve, recieve, toss, attack change a player, time out </div>
評価規準	[読むこと] スポーツの名称に関するヒントの表現を聞いて、該当するスポーツの文字カードを指して応じようとする。 [自国や外国の文化への関心] ALT から外国のスポーツに関する話を聞くことを通して、日本との共通点や相違点に気付こうとしている。	[聞くこと] 相手の質問を内容を想像しながら聞き、「Yes」「No」で応じようとする。	[書くこと] 2枚の絵を比較し、相違点を丸で囲み、異なる様子を視写することを通して表現に生かそうとする。	[話すこと] 英語を使ってソフトバレーボールを楽しむという目的をもち、聞き慣れた表現を駆使して、簡単な英語で応じようとする。 [自国や外国の文化への関心] 英語でスポーツを体験することを通して、英語に関心をもちようとする。
指導上の留意点	既習表現や動作をヒントに、児童がスポーツの名称に触れることを通して、ALTが「I play soccer.」「I do judo.」「I jump rope.」などの表現を繰り返し紹介するようにする。	スポーツを好まない児童には、活動上の「自分の好きなスポーツ」を決めよう促す。「多くの同好会会員を集める」「たくさんのスポーツ同好会を作る」どちらの設定でも可。	「From Head To Toes」の読み聞かせやTPRを通して、動作の表現をとらえられるようにする。視写する場合には、アルファベットの名前ではなく音を出しながら書き写すようにする。	ラリーが続くソフトバレーボールの良さを生かして活動できるよう、ルールを工夫して行うようにすると良い。ALTやHRTが児童の学習モデルになって、自然な英語を聞かせるよう務める。

【 Sports 】 第 1 時 / 4 週計画

[Aim] 既習表現をヒントにしてスポーツの名称の表現を知り、ゲームを通して表現に慣れる。

[Preparation] スポーツのカードをグループ数 (表 : 文字、裏 : 絵)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (20)	活動を提示する。	活動を提示する。	[読むこと] スポーツの名称に関するヒントの表現を聞いて、該当するスポーツの文字カードを指して応じている。 スポーツの名称に関するヒントの表現を聞いて、該当するスポーツの文字カードを指し表現に生かしている。
Sports Inspiration の活動を通して表現に慣れる。	(15)	<p>《 Sports Inspiration 》 HRT : スポーツに関するヒントを出す。 ALT : ヒントを聞いて答えることを通して、スポーツの名称を紹介する。</p> <p>スポーツの文字カードを黒板に、掲示する。 HRT はスポーツの文字カードを示し、児童全員に提示する。この時、ALT には見せない。 カードにあるスポーツについて連想する既習表現のヒントを言う EX. winter, white, snow ALT は、該当するスポーツの文字カードを指示し、動作と音声で表現を紹介する。 EX. I ski.</p> <p>から を繰り返し行うことを通して、スポーツの名称の表現を紹介する。</p>	<p>活動を提示する。</p> <p>4 ~ 6 人程度のグループ編成と、一人 1 ヒントを順に出して活動することを指示する。 児童とともに活動することを通して、自然な英語を聞く機会をもてるようにする。</p>	<p>[自国や外国の文化への関心] ALT から外国のスポーツに関する話を聞くことを通して、日本との共通点や相違点に気付いている。 ALT から外国のスポーツに関する話を聞くことを通して、いろいろな国で行われていることに興味をもっている。</p>
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Sports 】 第 2 時 / 4 週計画

[Aim] スポーツ同好会のメンバーを捜すという設定でインタビューする活動を通して、表現に慣れ親しみ、友達との交流を楽しむ。

[Preparation] 学習プリント（提示用拡大版、児童活動用）

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。	活動を提示する。	
		<p>学習プリントのスポーツの中から、同好会を作りたいスポーツを決め、「I like ___ .」に書き込む。</p> <p>A : Hello! I like tennis. What's your favorite sport? B : I like tennis. A : Wow! That's great. Let's play tennis together. B : OK. A : Sign, please. Thank you. (互いの学習プリントに、名前を書き込む。)</p> <p>A : Hello! I like tennis. Do you like tennis? C : I like tennis. (Me, too.) 以下、同じ</p> <p>A : Hello! I like tennis. How about you? D : Sorry, I like baseball. A : I see. Don't worry. See you.</p>		
Interview Game を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。	(20)	学習プリントを配付する。	自分の好きなスポーツを選んで記入し、活動するよう促す。	[聞くこと] 相手の質問を内容を想像しながら聞き、「Yes」「No」で応じている。 相手の質問を内容を想像しながら聞き、表情を交えながら、「Yes」「No」で応じている。
		児童とともに活動することを通して児童の活動を評価したり、児童が活動の成功感を味わえるようにする。		
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Sports 】 第 3 時 / 4 週計画

[Aim] スポーツをしている 2 種類の絵を見比べ異なる様子を発見する活動を通して、表現に慣れる。

[Preparation] スポーツをしている 2 種類の絵 (提示用の絵、 児童活動用の絵) 児童 : 鉛筆
 スポーツに関する動作の文字付き絵カード (提示用)

主な学習活動	時間	指 導 上 の 留 意 点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。 〔必要に応じて、「From Head To Toes」の読み聞かせを投入する。その場合は時間配分を考慮する〕		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。	活動を提示する。	
		<p style="text-align: center;">Finding Mistakes Game</p> <p style="text-align: center;">挿し絵のエラー探しの要領で、既習表現やスポーツに関係した動詞を駆使して活動する。</p> <p style="text-align: center;">(活動提示用の絵を黒板に掲示する)</p> <p>A : These pictures have three errors. Can you look for them?</p> <p>B : Moo... I know! He is throwing a ball. But he is not throwing a ball. (he is catching a ball.)</p> <p>A : Wow! Nice! Anything else?</p> <p>B : Moo...</p> <p>She is running. But she is not running. (she is falling down.)</p> <p>A : That's great! Anything else? It's the last one.</p> <p>B : OK! It's difficult!.....I know! He is kicking a ball. But he is standing.</p> <p>A : You are great! Perfect!</p>		
		<ul style="list-style-type: none"> * 活動の提示を見て分かったことを発表するよう促す。 * 児童の想像力を十分にはたらかせた反応を引き出すようにする。 * スポーツに関する動詞の表現は、単元活動計画に示した表現を例とし、音声と動作とでとらえられるようにする。 * 活動の提示で使用した絵で、引き続きエラー探しをすることを通して、活動の仕方をとらえられるようにする。 探したエラーを学習プリントの「He is _____ ing ____」に記入し、表現活動をするように指示する。 * の表現の仕方にも挑戦するよう促す。 * 児童活動用の絵は別のものを用意し、意欲を持続して活動できるようにする。 		
Finding Mistakes Game を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。	(20)	学習プリントと 2 種類の挿し絵を配付する。 学習プリントの記入に困っている児童には、表現の音声を繰り返し聞かせることを通して、視写できるようにする。	4 ~ 6 人のグループを指示する。 挿し絵からエラーを探し、学習プリントに記入するよう促す。 児童とともに活動し、自然な英語を十分に聞かせる。	<p>[書くこと]</p> <p>2 枚の絵を比較し、相違点を丸で囲み、異なる様子を視写することを通して表現に生かしている。</p> <p>2 枚の絵を比較し、相違点を丸で囲み異なる様子を視写する活動を、自分から進んでしている。</p>
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動の良かった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Sports 】 第 4 時 / 4 週計画

[Aim] 前時までの既習表現を用いて、実際に、英語でソフトバレーボールを体験することを通して表現に慣れ親しみ、友達との交流を楽しむ。

[Place] 体育館

[Preparation] ソフトバレーボールのコートを2コート用意

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。	活動を提示する。	[話すこと] 英語を使ってソフトバレーボールを楽しむという目的をもち、聞き慣れた表現を駆使して、簡単な英語で応じている。 聞き慣れた表現を駆使して、英語を使ってソフトバレーボールを楽しんでいる。
Let's Play Soft Volleyballの活動を通して表現に慣れ親しむ。	(20)	<p>チーム編成が速やかにできるよう、支援する。</p> <p>一方のコートの審判を担当し、児童が表現を使用しながら活動するよう促す。</p> <p>* 児童が活動に慣れてきたら審判を児童が務め、チームに入るとともにプレーをしながら表現を繰り返し使い、聞く機会をもてるようにする。</p>	<p>4チームを編成し、各コートに位置するよう指示する。</p> <p>一方のコートの審判を担当し、児童が表現を使用しながら活動するよう促す。</p>	[自国や外国の文化への関心] 英語でスポーツを体験することを通して、英語に関心をもっている。 他のスポーツも英語で体験してみたいという感想をもっている。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALTとHRTがそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【本時の活動について】

体育科の学習を生かして活動できるように、本時の活動を設定した。ソフトバレーボールは、比較的ゆっくりとしたテンポでプレーが進行されることや長くラリーが続くことなどの特徴があり、英語で体験することが可能であると考えた。また、ラリーが続くことが児童の活動の楽しさを高め、英語を使用する機会も増すと考えられることから、「ボールがワンバウンドしても良い」、「1プレーで4回までボールに触れても良い」など、ルールを変更して活動するようにしたい。